

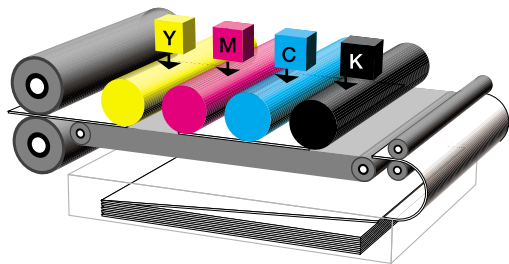
High
Speed

速さの理由は、高速メカ“ タンデムエンジン ”。

4色ドラムを直列配置した高速メカ『タンデムエンジン』採用

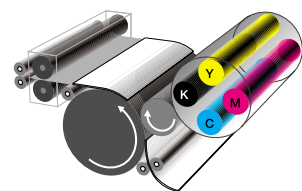
ストレスなくコピーできるカラー複合機——。その理想を実現するために、シャープは4色ドラムを直列に配置した「タンデムエンジン」を採用。4つのトナーカートリッジを回転させる4回転プロセス方式に比べ、行程がシンプルで給紙動線も短いため、飛躍的な高速化が可能となりました。また、ユニットの小型化や部品点数の軽減などにより、サイズとコストを徹底的にカット。ワンランク上の高速性能をコンパクトに、そして身近なものとして実現しました。

■ タンデムエンジンの概念図



タンデムエンジンは4色のプロセスを順に経て出力する、印刷機に近い構造。ドラムの直列配置により給紙動線が短いため、高速性に優れています。

■ 4回転プロセス方式の概念図



トナーカートリッジ4色分、計4回転する行程が必要のため、時間がかかっていました。

クラス
最速

大量になるほど時間に差がつく
フルカラーコピー毎分25枚(A4・ヨコ)

タンデムエンジンならではの高速出力で、フルカラー毎分25枚(A4・ヨコ)のコピースピードを実現。大量コピーにも余裕で対応できます。会議の直前に、カラーの資料を多数コピーしたい、オリジナルでつくったお店のチラシを増刷したい、そんな急ぎの場合や、大量コピー時に頼れる高速性能です。

カラーA4ヨコ
毎分
25枚
コピー

クラスとは本体標準価格300万円以下のフルカラー複写機クラス。(2000年7月現在カタログデータによる)

Printer

驚きの速さで急ぎのプリントにも対応
フルカラープリント毎分25枚(A4・ヨコ)

最新アーキテクチャーの採用により、フルカラー/モノクロ毎分25枚(A4・ヨコ)のプリントスピードを実現しています。大量部数をプリントする場合でも迅速にこなせます。

データ転送、処理時間は除く。

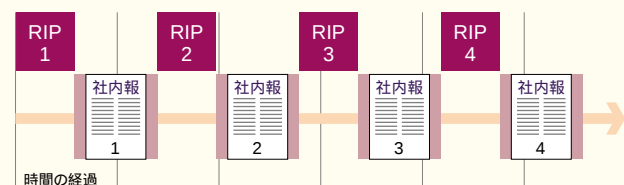
カラーA4ヨコ
毎分
25枚
プリンタ

Printer

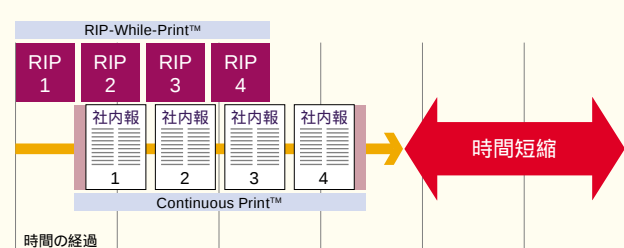
複数ページのプリントも素早く処理
Rip-While-Print™ / Continuous Print™

データ処理と印刷処理を同時に進行できるRip-While-Print™を採用。データ処理の完了を待たずに印刷が行えるため、スピーディーな連続処理が可能です。また、Continuous Print™により、複数ページのプリント時にもエンジンがサイクルダウンすることなく、リプルカラーの高速性能を最大限に活かれます。

■ 通常のデータ処理とプリント



■ RIP-While-Print™とContinuous Print™の併用の場合

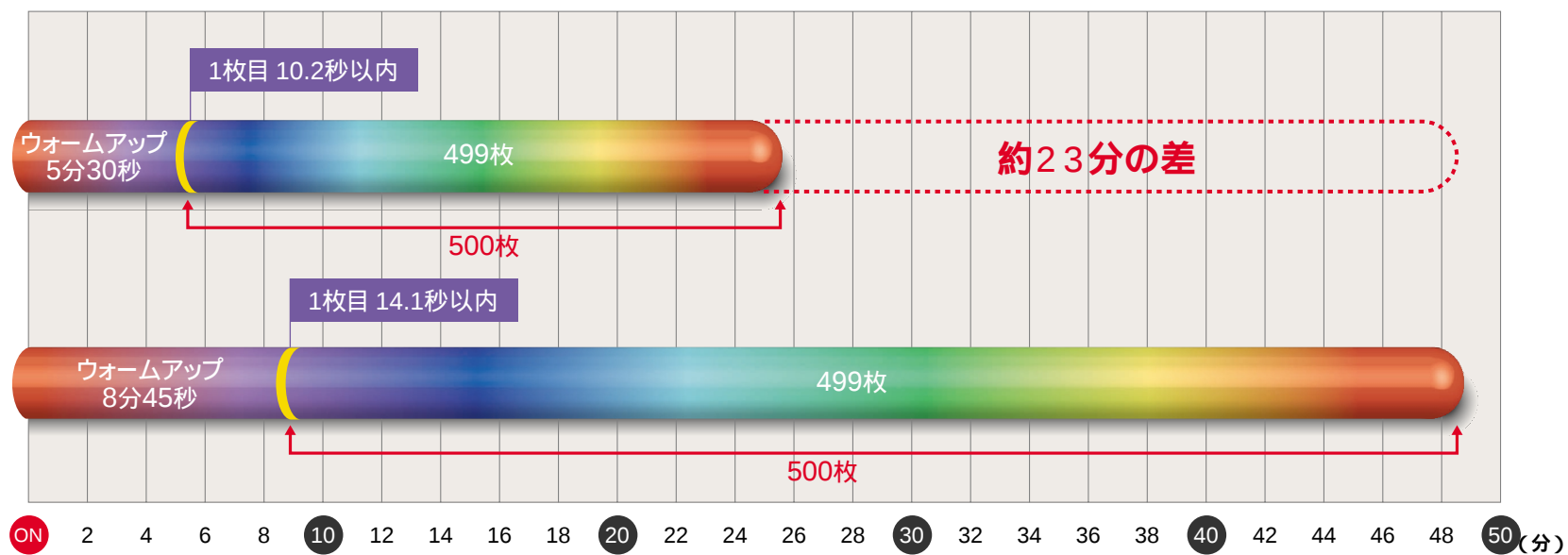


電源を入れてから、大量コピー完了まで。トータルに速い！

電源を入れてから、フルカラー原稿を500枚コピーする時のトータル時間比較例

AR-C250
タンデムエンジン

同価格帯で
4回転プロセス方式
の他社最速機¹



業界
最速

最初の1枚も驚きの速さ
ファーストカラーコピー10.2秒³

リプルカラーならスタートキーを押してから1枚目のフルカラー出力までわずか10.2秒。お客様を待たせている、会議の直前にメンバーがひとり増えたというような「1枚だけ急ぎでコピーをとりたい」状況でも、迅速に対応できます。

電源を入れてから起動するまでが速い
ウォームアップ5分30秒

リプルカラーではトナーの定着部を小型化し、さらに適正な熱量配分で上下ローラーを加熱することで、ウォームアップを短縮化。出社してすぐ得意先へ資料を届けたいときなど、朝一番の仕事もすばやく作業に取りかかれます。

大量コピー時にも用紙補給の手間を削減
大容量給紙

標準で1,550枚(3トレイ+マルチ手差しトレイ)、さらにオプションとの組み合わせにより、最大2,050枚(4トレイ+マルチ手差しトレイ使用時)の大量給紙が可能。用紙補給の手間が減らせ、大量のコピーもスムーズにこなせます。



• 写真の給紙モジュールはオプションです。

大量部数の仕分け作業を自動化する
20ピンステープルソーター

20部までのコピー/プリンタの仕分けとステープル止めまでを、自動的に完了します。大量の会議用資料も効率よく仕上げられます。

Printer

プリンタの仕分け・ステープル止めを自動で
フィニッシャー(1トレイ)

出力されたドキュメントの仕分け作業やステープル止めを自動で処理。大量の会議用資料や提案書などを作成する際、仕分けの手間と時間を減らして効率を高めます。

ステープル処理はプリント出力時のみ可能。



• フィニッシャー(1トレイ) 別売のついた機能はオプションです。

¹ 同価格帯とは本体標準価格300万円以下のフルカラー複写機クラス。(2000年7月現在カタログデータによる)
² 業界最速は2000年7月現在。
³ デフォルト時。1段目トレイ(オプション)からA4ヨコ・フルカラー出力の場合。モノクロの場合のファーストコピーは19.5秒。